

月山ダムで防災操作を実施

～ 防災操作により約280万立方メートルをダムに貯留 ～

月山ダムでは、平成25年7月8日梅雨前線による降雨に伴うダム流入量の増加に対応、防災操作(洪水調節)を行いました。

今回の防災操作で月山ダムに貯め込んだ水の量は、7月8日12時10分から16時10分まで約280万立方メートルになり、下流河川の増水、氾濫の防止に効果を発揮しました。

1. 今回の出水規模

防災操作(7月8日12:10～16:10)

- ・最大流入量 毎秒 445立方メートル (14:20)
- ・最大流入時の放流量 毎秒 145立方メートル
- ・洪水調節総量(ダムに貯めた量) 約280万立方メートル
→東京ドームの 約2.3個分、25mプールで約7,500杯に相当します。

- ※ 月山ダムにおける洪水量とは毎秒200m³以上の流入量です。
- ※ 流入量とはダムに流れて込んでくる水の量のことをいいます。
- ※ 防災操作(洪水調節)とは、洪水量を超える流入量の一部をダム湖に貯める操作です。

2. ダム防災操作の効果(別紙)

3. 今後の見通し

月山ダムでは、次の洪水に備えるため、現在ダムの貯水位を低下中であり、ダムから放流を継続しております。

このため、今後のダム情報には注意願います。

《ダム情報はこちらでご覧になれます。》

- 月山ダムホームページ : <http://www.thr.mlit.go.jp/gassan/>
- 国土交通省【川の防災情報】 : <http://www.river.go.jp/>
- 国土交通省【川の防災情報】(携帯サイト) : <http://i.river.go.jp>

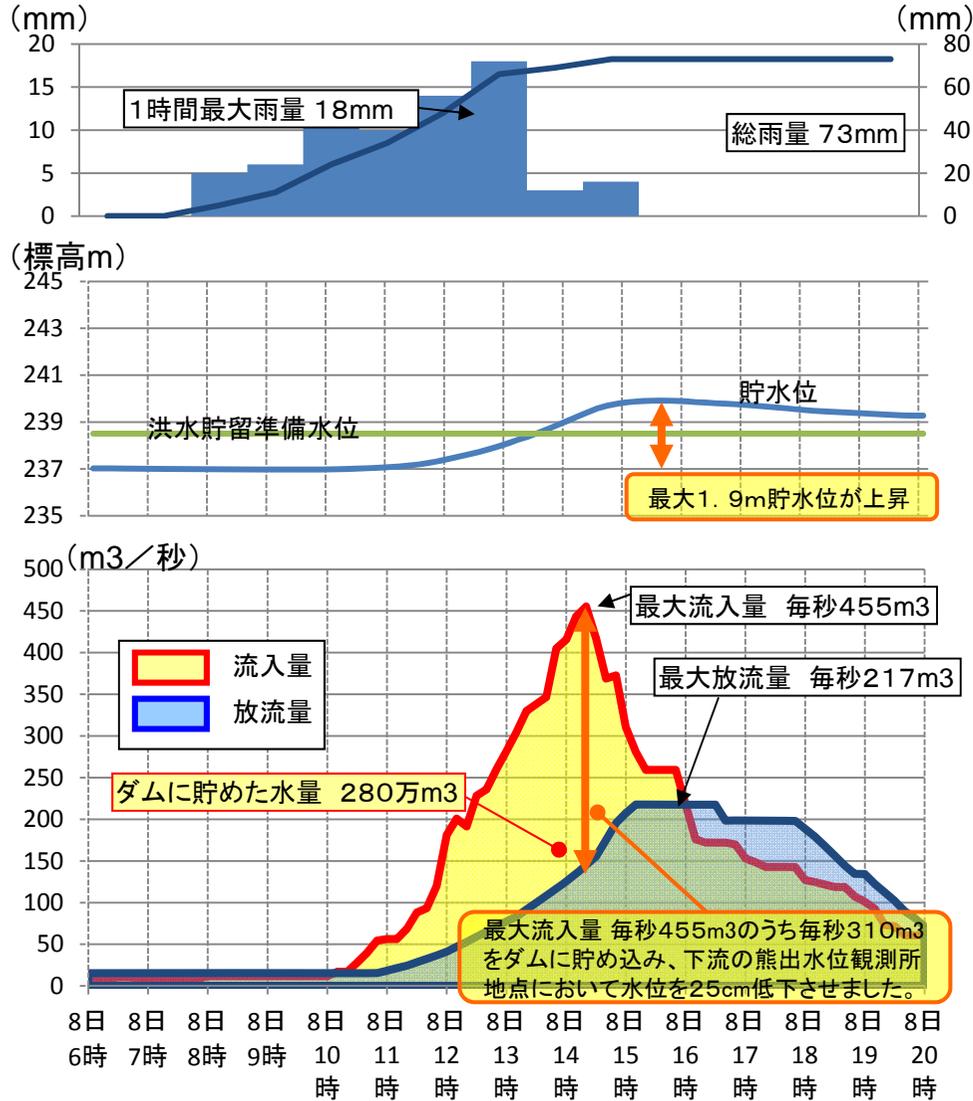
発表記者会: 鶴岡記者クラブ

問い合わせ先

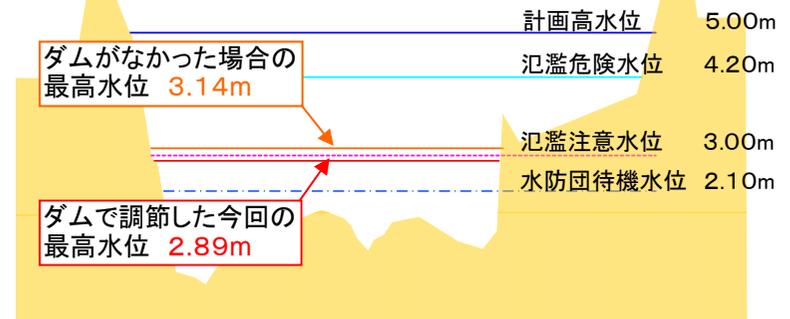
国土交通省 東北地方整備局 月山ダム管理所
山形県鶴岡市上名川字東山8-112
電話 0235-54-6711
管理所長 佐々木 秀明(内線201)
管理係長 矢ノ目 健一(内線332)

平成25年7月8日 梅雨前線に伴う降雨の洪水における月山ダムの効果

今回の洪水において、月山ダムは約280万m³の水をダム貯水池に貯め込む防災操作を行い、下流河川の水位を低下させ河川の増水・氾濫の防止に努めました。



ダムの防災操作により、熊出水位観測所地点で水位を低減し、氾濫注意水位への上昇を抑えました。



熊出水位観測所における水位低減効果

